# 令和６年度 ＹＥＧ大賞エントリーシート

## **エントリーについて**

* 道府県連ごとに最大エントリー数を設けています。最大エントリー数を超えた場合は、道府県連ごとに事業を推薦していただきます。推薦事業決定方法は、道府県連ごとに異なります。属する道府県連会長にご確認ください。
* 道府県連推薦事業として選出されましたら、県連会長→代表理事を通じて日本ＹＥＧ広報☆ブランディング委員会に提出されます。
* 広報☆ブランディング委員会へご提出いただきましたエントリーシートに入力された内容をもとに審査されます。

以下の入力欄にご入力の上、道府県連会長メールアドレスへお送りください。

※入力欄の行数は増やしてかまいません。

■送付される内容に、「著作権」「肖像権」「商標権」の侵害など、法令違反、コンプライアンス違反になる情報を含んでいませんか？該当する項目に○をつけてください。（必須）

含んでいません　　　含んでいます

※含んでいる場合は、エントリーできません。

■単会名（必須）

|  |
| --- |
|  |

■担当者名（必須）

|  |
| --- |
|  |

■担当者メールアドレス（必須）

|  |
| --- |
|  |

■担当者電話番号（必須）

|  |
| --- |
|  |

■主催者名（必須）

|  |
| --- |
|  |

■エントリーする事業ジャンルに○をつけてください。（必須）  
※ジャンルによって審査基準が異なります。  
※審査基準の説明はこのシートの下部に記載しています。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ジャンル | 自己研鑽 | ビジネス・交流 | 地域貢献 | 政策提言 （活動含む） |
| 審査基準 | 1. 新規性 （イノベーション） 2. 創意工夫 3. 時代との適合性 4. 自己研鑽・組織力強化（経営者としての資質向上） | 1. 新規性 （イノベーション） 2. 創意工夫 3. 交流が生まれる効率性 4. 交流から生まれるつながりの強さ | 1. 新規性 （イノベーション） 2. 創意工夫 3. 地域貢献性（地域課題解決、地域の特徴や経済特性などの活用） 4. 地域におけるＹＥＧブランディング力 | 1. 新規性 （イノベーション） 2. 創意工夫 3. 他団体との連携 4. 成果・実現 |

■事業名称（必須）

|  |
| --- |
|  |

■開催日時（必須）

|  |
| --- |
|  |

■開催場所（必須）

|  |
| --- |
|  |

■開催目的・内容（必須）＊詳細をご記入ください

|  |
| --- |
|  |

■詳細の書いてあるＵＲＬ

|  |
| --- |
|  |

■事業の内容がわかる画像（必須）※何枚でも構いません。元画像を添付ファイルとして、エントリーシートと共にメールに添付してください。

|  |
| --- |
|  |

■単会会員数（事業開催時）（必須）

|  |
| --- |
|  |

■事業参加会員数（必須）

|  |
| --- |
|  |

■参加率（必須）

|  |
| --- |
|  |

■備考

|  |
| --- |
|  |

※審査基準補足説明

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **共通項目** | ①新規性（イノベーション）  新しい視点・アプローチ。革新的なアイデア。新たな価値を生み出している。 | ②創意工夫  独自の発想や工夫を凝らしている。 調査・研究を追及している。 |
| **自己研鑽** | ③時代との適合性  現代の社会や産業のニーズへの適合。技術やトレンドの変化への対応。最新の知識やスキルを取り入れている。 | ④自己研鑽・組織力強化（経営者としての資質向上）  会員の経営者としての資質向上ができている。リーダーシップや組織力の向上、個人やチームの成長を促進。 |
| **ビジネス・交流** | ③交流が生まれる効率性  参加者間での有意義なコミュニケーションや関係構築が効率的に多く生まれている。 | ④交流から生まれるつながりの強さ  参加者間で信頼や共感を築いている。 将来のビジネスや協業への可能性。 |
| **地域貢献** | ③地域貢献性（地域課題解決、地域の特徴や経済特性などの活用）  地域の課題を理解し解決につながっている。地域の特性や魅力・価値を活かしている。 | ④地域におけるＹＥＧブランディング力  ＹＥＧのもつ価値（特徴）を活かしている。ＹＥＧの存在感や存在価値を地域に示している。ＹＥＧの認知度を向上させている。 |
| **政策提言 活動** | ③他団体との連携  他団体とそれぞれの得意を掛け合わせ、効果的に連携・協力している。実現や成果を最大化するためのパートナーシップ。 | ④成果・実現   * 提言の準備段階：データや協議、合意形成などを提言の基盤や方針に生かしている。 * 提言後の政策・施策：提言された政策やアイデアが採用され、社会的・経済的効果が生まれている。 |